

◎ 本日の卓話 9月8日(火)

「不登校の現状とフリースクールの取り組み」

つくるがっこう イホルラ舎

共同代表 柴田 政治 さん

共同代表 柴田 香織 さん

◎ 次週の卓話 9月15日(火)

「岩倉流の歴史と現在」

岩倉流12代宗家

那須 賢二 さん

◎ 先週の例会記録

✳ロータリーソング R-O-T-A-R-Y

✳ビ ジ タ ー 紹 介 銚子RCより金島弘さん

✳出 席 報 告 (会員数78名、免除会員3名) 本日出席(9/1) 56名 72.73%

✳メ イ キ ャ ッ プ 神戸へ3名、大阪南へ1名、和西へ4名

✳S. A. A. 林 俊行さん、中谷友紀さん、秦 崇さん、細川陽介さん、中野智一さん、塚本貞治さん、
(ニコニコ箱) 福辺昌紀さん、前田安津久さん、紀俊崇さん、坂東信幸さん、松尾泰明さん、石川裕之さん

本日合計 ￥30,500 今年度累計額 ￥519,000

(財団寄付献金箱) 林 俊行さん、中谷友紀さん、秦 崇さん、細川陽介さん、中野智一さん

(米山奨学会献金箱) 林 俊行さん、中谷友紀さん、秦 崇さん、細川陽介さん、竹中喜廣さん

(青少年育成奨励金) 林 俊行さん、中谷友紀さん、秦 崇さん、細川陽介さん、濱田 勝さん

◎ 会長あいさつ

会長 林 俊行



皆様こんにちは。

まずは先日の大雨により、千葉県、富山県、石川県、そしてネパールで発生した洪水や土砂災害により、甚大な被害が発生しております。被災された皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、お亡くなりになられた方々に謹んで哀悼の意を表し、心よりご冥福をお祈り申し上げます。また、ご遺族の皆様に心からお悔やみ申し上げます。特に石川県では、地震からの復旧・復興が続く中で、今回の大雨による被害が重くなりました。

ロータリーの「超我の奉仕」の精神のもと、国境や地域を越えて被災地に心を寄せ、小さなことでも、私たちにできることを考え、行動してまいりたいと思います。被災地の日も早い復旧・復興と、皆様の平穏な日々が戻りますことを心よりお祈り申し上げます。

ロータリーの「超我の奉仕」の精神のもと、国境や地域を越えて被災地に心を寄せ、小さなことでも、私たちにできることを考え、行動してまいりたいと思います。被災地の日も早い復旧・復興と、皆様の平穏な日々が戻りますことを心よりお祈り申し上げます。

会 長 報 告



ビジターの国際ロータリー第2790地区
銚子RC 2018-19年度会長 金島 弘さん



バナー交換する金島さんと林会長

幹 事 報 告

- 例会変更のお知らせ（和歌山西RC、有田RC、高野山RC）
- 8/27 林会長・和中実行委員長・中谷幹事、神戸RC例会出席（90周年PR）
- 本日、第3回理事会（ホテルグランヴィア）
- ロータリー会員証交付

委 員 会 報 告

雑誌・広報委員会



村田 弘 至 委員長

ロータリーの友 2026年9月号の
主要な記事のご紹介。



卓 話

「新会員卓話」



細 川 陽 介 会 員

（株紀州ほそ川 代表取締役）

皆様、こんにちは。昨年4月
に入会した細川陽介と申します。
本日は自己紹介と家業である梅
の仕事についてお話をさせていただきます。

私は、梅と備長炭の産地である日高郡南部川村、現在の
みなべ町の出身で、「家業を継ぎ、梅産業を支える人材にな
りたい」と考え慶應義塾大学理工学部管理工学科に進学い
たしました。

大学では梅干し屋を継ぐことを念頭に工場の生産性改善
を研究していましたが、研究の為に通い続けた工場が
M&Aによって閉鎖されたことで、金融の力が会社に大き
な影響を与えることを目の当たりにし、進路を投資銀行に
決めました。卒業後はメリルリンチ日本証券と日本政策投
資銀行でM&Aアドバイザー業務、投資業務等を経験し、
出向先の日本経済研究所ではJICAのODA業務等を経験さ

せて頂きました。

そして2021年、和歌山市に移住して、創業百年、私で四
代目となる梅干し屋を継ぎました。残念ながら梅干しは斜
陽産業です。生き残る道は紀州南高梅の用途開発、すなわ
ち伝統食材に新しい価値を加えることだと考えておりま
す。当社の梅抽出物飼料で育て、和歌山県畜産課と共同開
発した「紀州うめどり」は全国の地鶏を抑えて日本一の評
価を頂き、和歌山県立医科大学等との研究から生まれた梅
抽出物「ウムリン」は不妊治療用サプリメントとして全国
のクリニックで使われ、ウムリンベビーとして生まれた赤
ちゃんは13,000人を超えました。

また、少し変わった挑戦もございます。梅抽出物を競走
馬の飼料に応用する為に、個人馬主となりました。私が初
めて所有した馬であるウメムスピ号はJRAデビューから三
か月で5戦2勝してGI朝日杯フューチュリティステークス
にも出走し、二歳馬のオーナー成績（AEI）では一時的に
JRA馬主約2,700名の中で私が一位となりました。

2024年にはこれらの取り組みが評価され、慶應義塾大学
理工学部より「矢上賞」を頂きました。お招き頂いた伝統
と格式の和歌山ロータリークラブの一員として学ばせて頂
きながら、今後も伝統食材の科学的根拠のある用途開発を
通じた価値創出によって、和歌山の活性化に微力ながら貢
献してまいりたいと考えております。引き続き、皆様のご
助言を何卒宜しくお願い致します。

新会員を推薦しよう

ロータリーに友達または
同僚を1人紹介しよう



「第3回理事会」開催！

2026年9月1日(火) 18:30～

